



MORIOKA
ROTARY CLUB WEEKLY

第13回例会(10月9日)
平成27年10月16日発行

クラブ事務所 岩手県盛岡市菜園1丁目10
川徳デパート内
例 会 場 同上 TEL(651)1111(代)
例 会 日 毎週金曜日12時30分～

会 長 岩野 法光
幹 事 吉江 信博
会 報 楢田 荘介
クラブ事務局 TEL(653)5682
FAX(653)5622

Be a gift to the world. '世界へのプレゼントになろう'…………… K. R. ラビントラン

2015-2016 年度



第2回クラブアッセンブリー

会長 岩野 法光

■クラブ奉仕委員会／樋山 桂 委員長

今期の年間スケジュールにおいては第1四半期を終えたところでありますが、当クラブの主たる骨格を成す「クラブ奉仕委員会」として、現在各委員会とも順調に活動しております事をご報告申し上げます。

特にも、構成メンバー数、担当事業数として最も多い「親睦委員会」は、星委員長のリーダーシップのもと、予定していた事業の遂行、そして今後の計画など問題無く進行しております。その他、主たるところでは、福田委員長をはじめとする「会報委員会」は確実な会報の発行ができておりますし、楢崎委員長をはじめとする「プログラム委員会」は、委員長の卓越したアイデアとセンスにより、これまでの新入会員卓話やゲスト卓話に加え、新たに「バスト会長卓話」のシリーズを展開し、会員にとってクラブの歴史などを知るうえで、非常に価値のある内容の卓話が行なわれております。

今後も「クラブ奉仕委員会」は、その他の委員会の事業も含め、計画に沿った着実な活動を行ってまいります。

〔職業分類〕熊谷祐三 委員長

今期はすでに4名の方々の入会がありますが、なお会員増強の観点からも必要に応じて小分類について理事会に諮問したいと思っております。

〔会員選考〕長野隆行 委員長

会員選考基準に則り、ご推薦のあった4名の候補者について検討し、いずれも当クラブ会員として相応しい方々と判断し、理事会へご報告致しました。

〔会員増強〕佐藤重昭 委員長

「純増2名」の年間目標に対し既に4名の会員が入会しておりますが、気を引き締めて引き続き会員増強に努めます。

〔ロータリー情報〕川村 登 委員長

間もなく開催されるであろうオリエンテーションの際には、新入会員に対しロータリーの知識を深めて頂けるよう委員会として参加および協力してまいります。

〔出席〕藤村文昭 委員長

第1四半期、7月から9月18日までの、平均出席率は、77.995、ほぼ78%でした。会長方針「80周年に向けて 夢のあるロータリー活動」を踏まえて、目標を80%以上としましたが、残念ながらスタートから下回りました。あと1~2名で目標はクリアできるので、第二四半期は、欠席会員に対するメーキャップ情報の提供、欠席の多い会員には、本人と推薦会員に会長、出席委員長から優しく出席を促すなどの行動を積極的に行い、目標達成を目指します。盛岡ロータリークラブでは、伝統的に出席は自然体と言われる。自然体の定義が会員個々により違うのかもしれませんが、少なくとも私

は、仕事優先の原則の中でも、ほんの少しだけ無理をして出席する程度と考えております。出席はそのような自然体で良いと思いますが、欠席の場合は是非ともメーキャップをお願いしたいと存じます。出席義務が煩わしく感じるかもしれませんが、ロータリーらしさも、またそこにあるとも言えます。素敵なロータリーライフを送るためにも出席をよろしく申し上げます。

〔会報〕 福田 莊介 委員長

会報は、多忙な委員が多い中、連携をとりながら順調に発行されております。

卓話者にはできるだけ原稿をお願いし、スムーズな編集、コスト削減に努めております。今後も伝統あるクラブ会報として、会員の情報交換に役立つ紙面づくりに努めてまいります。

〔親睦〕 星 克彦 委員長

今年度第1回目の親睦行事であります納涼会を7月23日に盛岡グランドホテルにおいて開催いたしました。インターアクトクラブで支援しております盛岡農業高校の吹奏楽部による、すばらしい演奏で幕を開け、テレビ岩手の江口アミアナウンサーも参加しチャリティー募金にもご協力いただきました。皆様のご協力により楽しいひと時を過ごすことができました。

9月27日には第1回目のゴルフ練習会を安比高原ゴルフクラブにおきまして4組16名の参加で開催いたしました。結果は早坂靖志会員の78というすばらしいスコアと西田直貴会員の二連覇という結果に終わりました。またその他の各賞でそれぞれ豪華な賞品を持ち帰っております。

今後は、今月の22日に秋の懇親会を櫻山神社さんにおきまして平井邸の職場見学の後に予定しておりますので皆様のご参加をお願い申し上げます。

〔雑誌・広報記録〕 勝部民男 委員長

現時点では特に活動はありませんが、引き続き外部への情報発信の機会がある際には、積極的に当クラブおよびロータリー活動の情報発信

に努めます。

〔プログラム〕 檜崎憲二 委員長

ここまで卓話は8人の方にお願ひしました。うちゲストは3人、新入会員も3人、パスト会長が2人です。知らない世界の話、知っておいた方がよい役立つ話、考えさせられる話など、幅広い方の様々なお話が聞けたと思います。

パスト会長からは続々お申し出を頂いております。まだの方もよろしく申し上げます。卓話を済まされたあるパスト会長から「義務を果たしましたよ」と言われ、身のすくむ思いがしました。どうぞ、義務と思わずむしろ権利とお考え下さい。私の話を聞かせてやる、ということでもいいのだと思います。

年内に卓話を頂く方はあと4人が未定です。年度内となると計20人の方にこれから願ひしなければなりません。身のよもやまを気楽に披露し合う機会だと思って、会員の皆さんの積極的な自薦、他薦をお願いします。もちろん会員だけですべてを埋めるわけには行かないと思います。ゲストの推薦もお待ちしております。

■ 職業奉仕委員会 / 古山明廣 委員長

今年度の活動計画の中で「職場見学」がござります。10月22日(木)に予定されており、すでにご案内をしておりますが計画通り実施致します。現在の参加人数はバスの送迎を含み25名の方が申し込んでおります。

■ 社会奉仕委員会 / 荻野忠良 委員長

当委員会は先月くりこま高原での2520地区社会奉仕セミナーに出席してきました。ガバナー菅原さんがロータリー地区補助金は余っていて2520地区の審査で大体決定するのでどしどし申し込んで欲しいと話されました。来年3月には例年通り、岩手芸術祭美術展デザイン部門、環境保全課題作品の受賞者の表彰、受賞作品のポスター発送を行う予定です。その他にも活動計画に沿って役割を進めてまいります。

〔さくら推進〕勝部民男 委員長

- i 盛岡農業高校との覚書の変更―協定期間の延長が認められた。
- ii 沿岸地区への寄贈及び植樹について
盛岡農業高校と宮古水産高校は復興連携しているため盛岡農業高校へ依頼した。
一千葉章浩教諭→宮古水産高校から受入了解の返事 (H27.6.19)
- iii 宮古 RC に協力を依頼 三浦幹事へ了解の返事 (H27.8.7)
- iv その他盛岡南公園等への植樹も (枯れたものと植替え) 岩野年度にて行う予定
- v これらは苗木のためにも、来春4月初め頃行いたい。

■国際奉仕委員会／藤村吉隆 委員長

長期交流学生は当会の受け入れなしとなりましたので、今後は来年6月に韓国で行われるRI国際大会についての情報発信により積極的参加を図ってまいります。また、委員会開催により国際青少年、ロータリー財団、米山記念奨学会、世界社会奉仕、世界親睦活動の各担当間の情報交換と親睦を図り、国際奉仕に対する理解を深めて参ります。

■青少年奉仕委員会／菊池 尚 委員長

8月6日に一関修紅高校で開催されたインターアクトクラブ年次大会に、盛岡農業高校の生徒2人、顧問の千葉先生と参加してきました。一関修紅高校の生徒によって運営されました

が、司会・進行ともにスムーズで素晴らしかったと思います。盛岡農業高校の2人も友人ができるなど得るものが大きかったようです。

次の大きな行事は12月のクリスマス家族会ですので、それに向けて準備を進めて参りたいと思います。

■SAA／田中堯史 SAA

伝統ある当クラブの品位を保ち、会員の交流と親睦を深める例会の運営を心掛けています。SAAの活動は会員とゲストに対しての思いやりと、あくまでもさりげないサービスです。裏方に徹したいと考えていますのであれこれ申し上げるところではありませんが、ひとつ報告するとすれば、食事の数を増やしまして出席した会員に食事をお待たせしないように致しました。定刻に遅れた場合でもいつでも食事とお席を準備して例会への出席をお待ちしておりますので、何の懸念もなく例会に出席して頂きたいと思います。会長、幹事の例会の進行を支えて、出席した皆様に快適でホッとさせる空間と時間を提供できたら良いなと思っていますので、今後とも会員の皆様のご協力をお願いいたします。

■会計／堺田幸志 会計

現在前期決算の確定作業中でございますので確定次第、予算案の作成を進めたいと思います。また、7日の日付で事務局より第2四半期の会費納入のお願いを発送しておりますのでよろしくお願いいたします。

地域に元気を！ 平野 佳則

ふるさと創生会議などに出席させていただく機会があり、如何にすれば地域が元気になるか考えさせられる。一番の問題は少子化であることは誰もが共通認識として持っている。人口が増加まで行かなくとも維持して行くだけの出生数にできれば活性化に繋がる。なぜ出生数が減少しているのか、それは出産する世代の人口が減少していること、さらに出生率が低下していること、晩婚化傾向にありその世代の配偶者を持たない人が増えていることなどあげられる。国によっては配偶者なしで子供を持つシングル育児が社会で受け入れられているところもある。

欧州でも日本より先に人口減少、少子化などの時代を経験した国々がある。国によってその克服方法は別であったと思うが、人口急増、経済産業発展、高学歴化、少子化、高齢化といった流れはどれも同じであると聞く。私は、経済の盛衰は人口動向に大きく左右されると考えている。資金量を増やしたり、為替を誘導したりしても、一時的な効果があるかも知れないが実体経済が変わるわけではないと考える。

どうすれば出生数が増加するだろうか、現在晩婚化しているところをできるだけ若い世代が配偶者を得られるように変えて行く必要がある。岩手県では「i-サポ」という結婚サポートセンターを10月1日に立ち上げた。

盛岡商工会議所では、「もりおか縁結び」という婚活パーティーを継続的に開催、11月7日で第5回目の開催とのこと。地道な取り組みがいろいろなところで行われている。出生数を増加させる方法として、若い世代が結婚して第一子を出産した後、二人目、三人目と出産したくなる環境をつくるのが効果的である。私自身5人兄弟の末っ子であるが、父も6人兄弟、友達にも当たり前に5・6人兄弟という人がいた。以前は大家族で暮らしている家庭が多く、出産後のサポートしてくれる人が周りに多くいたように聞く。今は核家族で、共働き、出産後育児は殆どが母親の仕事になる状態が多く、出産後夫婦の負担が大きいことが兄弟姉妹の人数が少なくなるひとつの要因であると考えられる。

二人目、三人目と子供を持ちたいと感じられるように地域でもっと子育てに係わりを持つて、地域で子育て環境の充実を図れないだろうか。当社でも育児休暇後保育園の待機児童となり仕事に復帰が遅れる事例が発生した。聴くと同じ商店街の中に同様の課題を抱えている商店もある。地域内複数の企業で保育施設を設置できないか検討を始めた。その他にも育児手当を人数が多くなればなるほど増やして行く方法も考えられる。盛岡ロータリークラブの皆様の会社で、実践されていることやこうすれば出生数が増えるのではないかとといったアイデアを共有できれば嬉しい。

例会報告

第13回例会
平成27年10月9日(金)

- 於 川徳 12時30分 開会点鐘
 ・司会 岩野法光会長
 ・ソング 我らの生業
 ・四つのテスト斉唱
 ・会長報告 岩野法光会長
 ・誕生祝 檜崎憲二君。
 ・結婚祝 檜崎憲二・嶋 誠治・吉

原伸和・坂本広行君。
 ・幹事報告 吉江信博幹事
 終了後2回クラブアッセンブリーを開催

【他クラブ例会変更のお知らせ】

- 盛岡北R.C.=10月21日(水)は親睦「芋の子会」開催のため18:30より 場所未定
- 盛岡東R.C.=10月19日(月)は通常夜例会 18:30~さんさ踊り 会場変更

【ニコニコBOX】

◆平野佳則君…本日、岩手労働局より、均等・両立推進企業表彰岩手労働局長優良賞を頂戴いたしましたのでニコニコします。

●メークアップ
 盛岡北R.C.=菊池・佐藤(仁)君。
 盛岡東R.C.=吉原君。盛岡西北R.C.=星君。盛岡滝ノ沢R.C.=田口君。クラブ委員会=岡本・佐藤(善)君。

出席報告 会員数 /72名 出席数 /47名 出席率 /70.14% 前々回 /72.05%

プログラムの お知らせ ・10月16日(金) ゲスト卓話 木下繁喜様「沿岸の復興は今(仮題)」(元東海新報社取締役)
 22日(木) 秋の懇親会 (23日例会変更)

- 本号編集担当 / 平野 佳則
- 次号編集担当 / 藤田 治彦